

## 第5回全国シンポジウム

地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？

～地域住民が医師を育てる～

2013年3月1日(金)

於: 都道府県会館 101大会議室(東京 赤坂見附)

今年度も例年通り、3月に地域医療教育に関する全国シンポジウムを開催させていただきました。

地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？～地域住民が医師を育てる～と題しまして、地域住民が中心となって、町おこしとともに、地域医療再生をめざし、医学生・研修医・医師の教育の一端を担っているところを紹介し、今後の地域医療再興の参考にしてもらおうという企画で、住民の方、行政・医療関係者などに話をさせていただきました。

今回は、住民の方々から、各地での具体的な取り組みを聴かせて頂くことができ、総合討論でも活発な意見交換ができた充実したシンポジウムとなり大盛況でした。

また昨年同様、地域医療教育の普及向上を目指して設立された全国地域医療教育協議会の第3回総会を同時開催させて頂きました。(その他の活動ページに記載)

### －プログラム－

日 時: 2013年3月1日(金曜日) 午後14:00～午後16:30

場 所: 都道府県会館(東京 赤坂見附)

参加費: 無 料

参加者: 地域医療に関心のある、行政・医療職・医学生・一般の方々など。

### 第5回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？

座長: 谷 憲治 先生(徳島大学 総合地域医療学分野 教授)

嶽崎俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

#### 事例報告

14:00 福井県高浜町

「地域で学生を育てよう～住民にできる、住民だからできる地域医療教育～」

住民: 今井 宗雄 様・・・「たかはま地域医療サポーターの会」代表

医師: 井階 友貴 先生・・・高浜町和田診療所 所長

14:30 岐阜県揖斐川町

「行政×学生×住民＝??」

行政: 高橋 真紀 様・・・揖斐川町高齢福祉課 主査

「岐阜県揖斐川町の事例」

医師: 吉村 学 先生・・・揖斐郡北西部地域医療センター センター長

15:00 徳島県牟岐町

「地域医療を守るために住民として出来ること」

住民: 石本 知恵子 様・・・「牟岐町婦人連合会」会長、「地域医療を守る会」副会長

「地域住民とともに医師を育てる～徳島における県と大学の取り組み～」

医師: 谷 憲治 先生・・・徳島大学 総合診療医学分野 教授

15:30 高知県馬路村

「高知県の場合」医師: 阿波谷 敏英 先生・・・高知大学家庭医療学講座 教授

「高知県馬路村」行政: 木下 彰二 様・・・高知県健康福祉課 課長

「椿原と病院の中で」

医師: 渡邊 聡子 先生・・・町立国保椿原病院 内科

16:00 総合討論

16:30 終了

(最大17:00までの延長あり)



司会



講演の様子



岐阜県揖斐川町の高橋真紀様



徳島県牟岐町の石本知恵子様



高知県馬路村の木下彰二様



高知県梶原町の渡邊聡子先生



総合討論



福井県高浜町の今井宗雄様